

本解答は、九州建設専門学院の「解答試案」です。解答内容は
予告なしに変更になることがあります。ご了承下さい。



令和5年度 給水装置工事主任技術者試験 解答試案

公衆衛生概論

1	2	3
2	4	2

水道行政

4	5	6	7	8	9
2	5	1	4	2	4

給水装置工事法

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
5	1	4	3	1	3	2	3	2	1

給水装置の構造及び性能

20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
3	2	2	2	3	3	5	3	2	5

給水装置計画論

30	31	32	33	34	35
4	1	5	4	2	1

給水装置工事事務論

36	37	38	39	40
1	2	1	4	2

給水装置の概要

41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
3	3	2	3	2	2	4	1	3	5
51	52	53							
3	1	3							

給水装置施工管理法

54	55	56	57	58	59	60
4	5	1	4	5	1	4

本解答は、九州建設専門学院の「解答試案」です。解答内容は予告なしに変更になることがあります。ご了承下さい。



総評

【学科試験の傾向】

例年同様に、五肢択一と四肢択一の問題でしたが、【学科試験 2】における科目の問題数に変更がありました。給水装置の概要が13問(例年15問)、給水装置施工管理法が7問(例年5問)の出題でした。

難易度的には、過去に出題のない内容の問題も一部ありましたが、五肢択一が前年より4問減少したことから、全体的には概ね昨年同様のレベルと言って良いでしょう。

給水装置工事事務論の問題で、判断に迷う内容が散見されますから、科目の基準ライン(昨年は5問中2問)を満たせるかがポイントになるでしょう。